人喰いの大鷲トリコ

原作・村田真哉
漫画・いふじシンセン

アラクニド
ARACHNID

ARACHNID

アラクニード

原・村田真哉

著・いふじシンセン

Arthnid

Contents

第61話　ようこそ「軍隊蟻（わたし）」の王国へ　003

第62話　あなたには聞きたいことがあります　027

第63話　退くな　065

第64話　私が「雀蜂（スズメバチ）」だ　099

第65話　感謝しております　137

第66話　生きるしかない　171

あ
あの
先輩(せんぱい)

私(わたし)
こういうことは
まったく
初(はじ)めてで…

な なるべく
その
お手柔(てやわ)らか
に…

大丈夫(だいじょうぶ)

第61話：ようこそ「軍隊蟻」の王国へ

女王の目的は

藤井アリスを奴隷に貶めること

そのために必要なのは

精神的高揚を併つ体液交換

即ち

女王(クイーン)との

交接(セックス)

女王(クイーン)の胎内(たいない)で
生(う)まれる生理活性体(せいりかっせいたい)
「女王物質(クイーンぶっしつ)」は

人体(じんたい)の大脳皮質(だいのうひしつ)
前頭葉(ぜんとうよう)の実行機能(じっこうきのう)を
制御管理(せいぎょかんり)する

支配(しはい)の因子(いんし)

それを
交接(セックス)の際(さい)に
生(しょう)じる
粘膜接触(ねんまくせっしょく)と共(とも)に

相手(あいて)の体内(たいない)に
侵入(しんにゅう)させる
ことにより

意識(いしき)の支配(しはい)が
完成(かんせい)する

それが

「軍隊蟻（グンタイアリ）」の

「女王支配（クイーンズルール）」

人間(にんげん)にとっての
「交接(セックス)」は

「生殖(せいしょく)」の要素(ようそ)と
「対話(たいわ)」の要素(ようそ)を併(あわ)せ持(も)つ

だがアリの
世界(せかい)において

この二(ふた)つは
まったくの別物(べつもの)

繁殖(はんしょく)の時期(じき)を
迎(むか)えると

メスアリもオスアリも
巣(す)から飛(と)び立(た)ち
空中(くうちゅう)で求(もと)め合(あ)うが

目的(もくてき)はあくまで
生殖(せいしょく)のみ

種(しゅ)によっては
接合(せつごう)の瞬間(しゅんかん)

雌が雄の
腹を

噛み
千切る

必要なのは生殖器と
精子のみであり

「それ以外」は邪魔なだけ
だからである

その徹底した
合理性を
思えば

女王や兵士の間で
行われるフェロモン伝達

体液交換による
「対話」の方が

人間社会における
交接に

より近い
行為といえる

……

藤井(ふじい)さん

あのね

キス
したいん
だけど…

いい？

じ

実はその
…

私(わたし)

キスに

全然いい思い出が無くて…

つい身体が拒絶反応を…

なので…その…

キ キスは

なるべくゆっくり

優しくお願いできますか…？

え

ええ…

分かったわ藤井さん
ごめんなさいね
いいえ
こちらこそすみません…
せっかくリードしてもらってるのにわがままばかり言ってしまって…

いいのよ
初めてだものね
緊張するのも無理無いわ
ゆっくりしていきましょう
はいっ
お願いします…
こ
こいつ…

いくら
なんでも

ウブ
すぎんだろ

今時の
女子高生が

キス程度で
ゴチャゴチャ
言いやがって
大正時代かオメーは

だが
裏を返せば

この子にとって
「接吻」とは

それ程までに

「特別な行為」ということ

ならば
たとえ少量でも

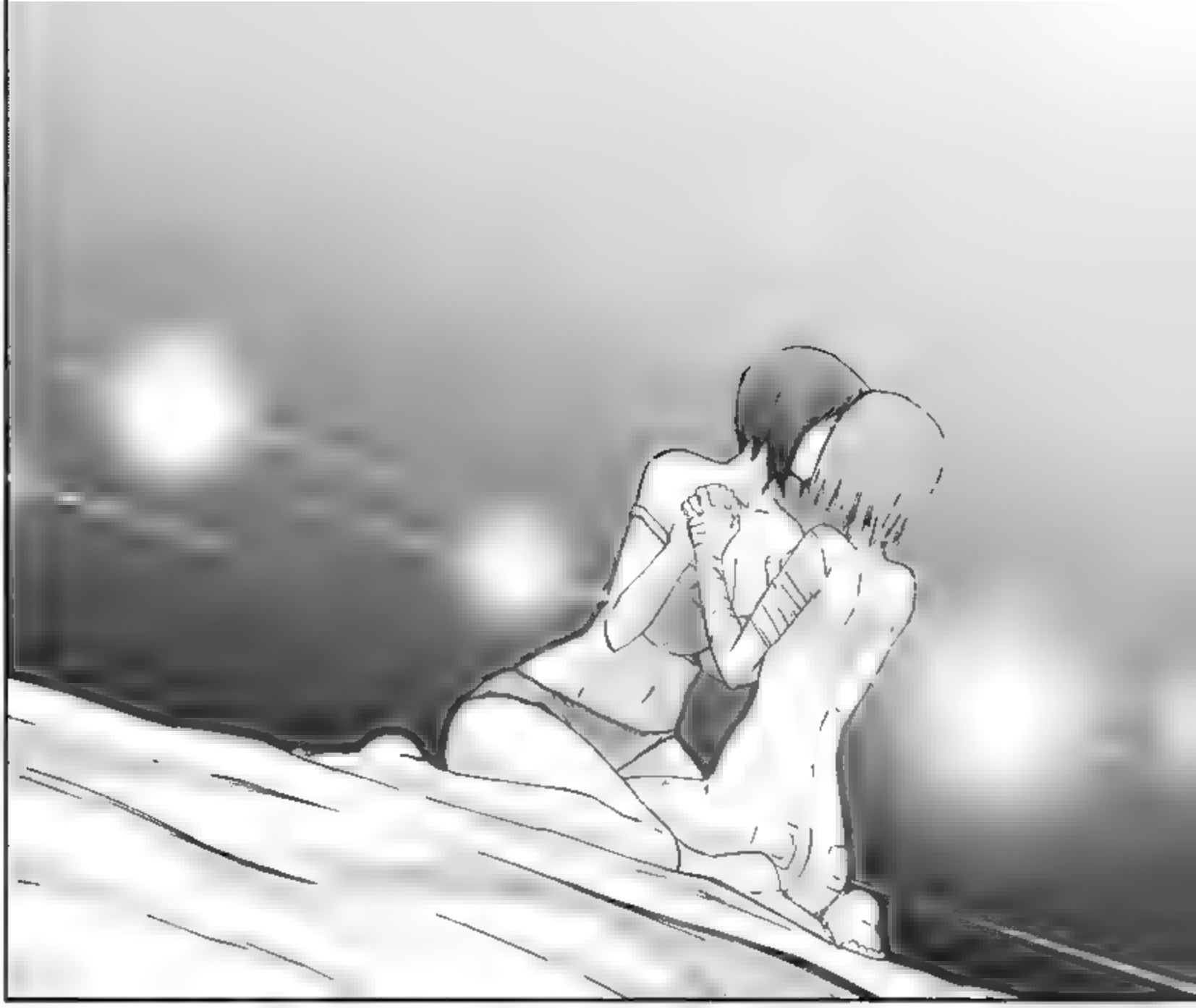
ミュル

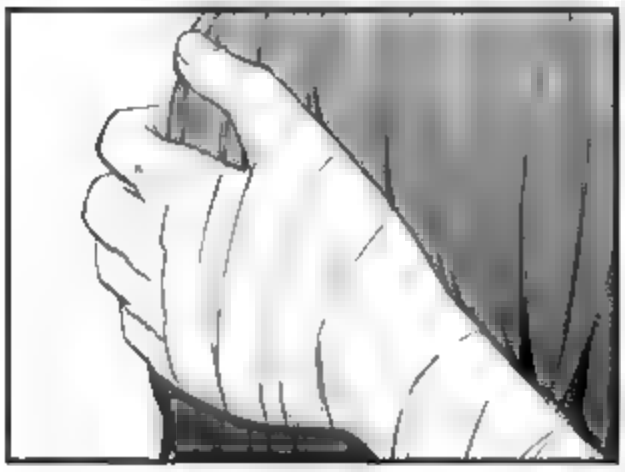
口移しでの
唾液交換に至れば

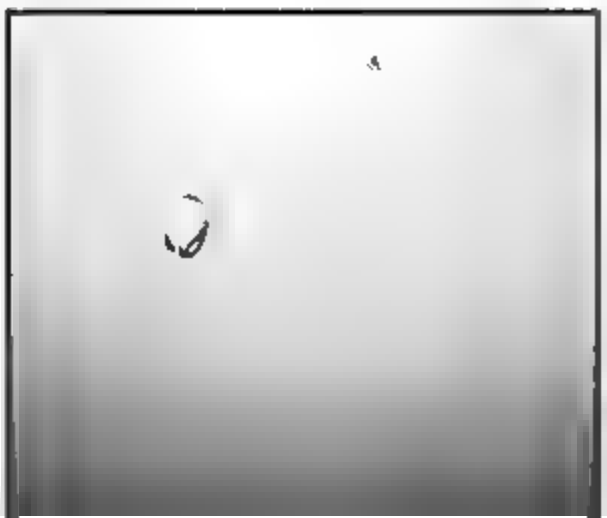
性行為に
及ぶまでも無く
発で堕ちる

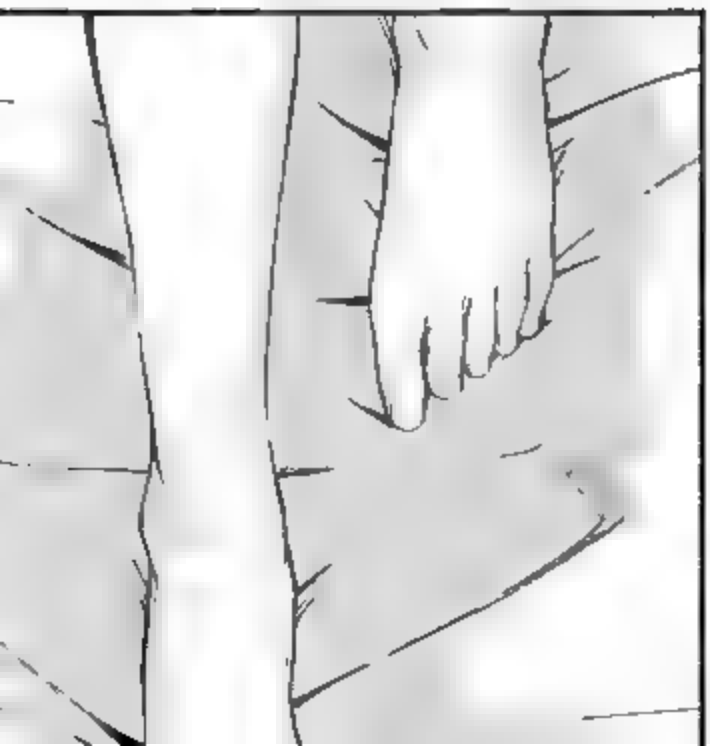
大丈夫
目を閉じて

はい…









ようこそ

「軍隊蟻(わたし)の「蟻(し)」王国(おうこく)へ

ARACHNID

今まで
騙してて
ごめんなさい

藤井さん

改めて
自己紹介させて
もらうわ

生徒会役員
倉本藍は
仮の姿

本当の私は

最大最強の
攻撃組織

「軍隊蟻」を
統べる者

「女王蟻（クイーン・レグナント）」

第62話：あなたには聞きたいことがあります

あなたは
もう

私の許可無し
には動けない

更なる
体液交換で
完全に奴隷化
するけど

自由意思が
残っている内に
聞いとくわ

どう？

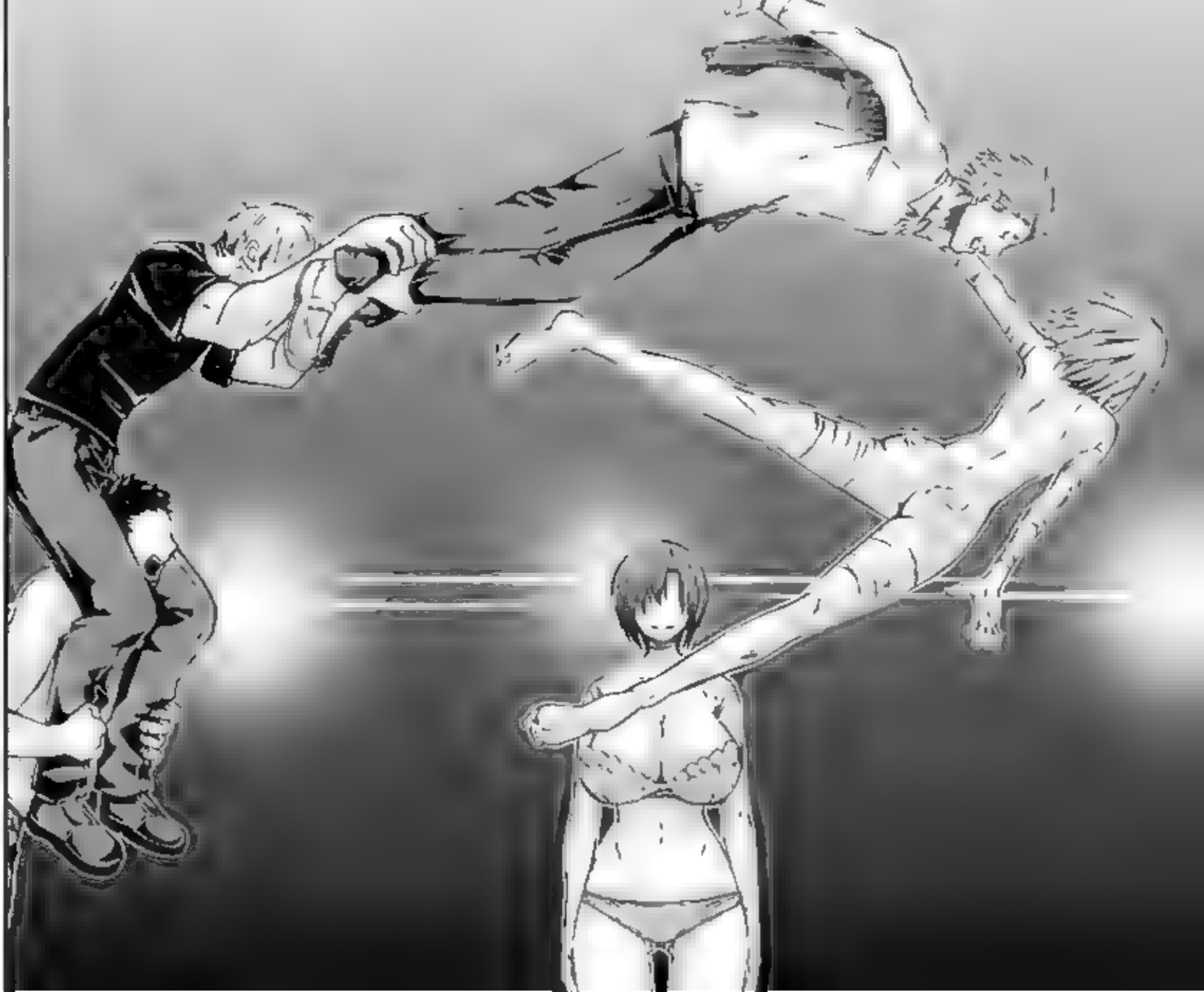
全幅の信頼を
置いた仲間に

最悪の形で
裏切られる気分は

これでもまだ
あなたは

「大したこと無い」
だなんて

うすら寒い
強がりを…



バ バカな
「女王支配(クイーンズルール)」の中で
女王(じょおう)に敵(てき)いかかるだなんて…

!?
な…

!

瞳の色が
変わっていない!?

フン
やっぱり

唾液を飲んでなかったのね
下手糞な演技しちゃって

本気のキスか
どうかくらい

すぐに
分かるのよ

……

でも
妙ね

気付いていたの
なら何故

舌を噛み切る
くらいのことを
しなかったの
かしら

まあ
もっとも

ズーン

少しでも
怪しい素振りを
見せれば

自動的に
排除されるけどね

さあ
教えなさい

比較的
楽な死なせ方を
させてやってもいい

一体どの
段階で
私に疑いを
持ったの？
素直に教えて
くれたなら

そ そうだ
監視映像でも
藤井アリスが何かに
気付いた様子は
無かった
それが
どうして……

……
う

疑うなんて

とんでもないです

本当に

心から信頼してました

倉本先輩は

まるでお母さんみたいに

大きくて強くて温かで…

それがたとえ

ただの「演出」だとしても

私にとっては

かけがえの無い存在でした

だからこそ

田嶋さんを見つけた時も

あなたを護るために

あなたを見失わないために

糸を一本
結んでおいたんです

ま
まさか…

「巨針蟻」との
戦闘の最中
「糸」を通じて

！

私との会話を

盗聴したのか

……

確かに

私の正体に気付いていたのなら

容易く捕まったのも道理だわ

こいつは最初から

私を殺すために

群れに飛び込むつもりでいたのね

アリの群れに侵入し

捕食するクモが存在する

アリクイカニグモ

中南米に生息するどこかアリの姿に似たこのクモは

アリの警戒網を突破するため

驚くほど大胆な手法を用いる

なんと

死んだアリの頭部を拾い

高々と担き上げ

アリ同士の
唾液交換に応じ

仲間だと
認識させるのである

昆虫進化の最先端である
「社会性」を構築する

アリの完璧な
科学識別システムが

最古参の
節足動物による
機知一つで

まったく
無力化してしまう
という様相の中に

「適者生存」の
一言では片付けられない

生物進化の
闇が存在する

後悔して
います

真実を
知った瞬間

咄嗟にそれを
隠すことを考え

「糸」を切り離してしまったことを

あの時すぐに

あなたを殺していたのなら

きっと田嶋さんも死なずに済んだ

ハッ

その通りね

お前は瞬時に
現実を認められ
ないほどに

「女王」に
心酔させら
れていた

そこが勝負の
分かれ目
だったわね

せめて
一巻きでも

「女王」の身体に
「糸」を残しておけば

あるいは…

……

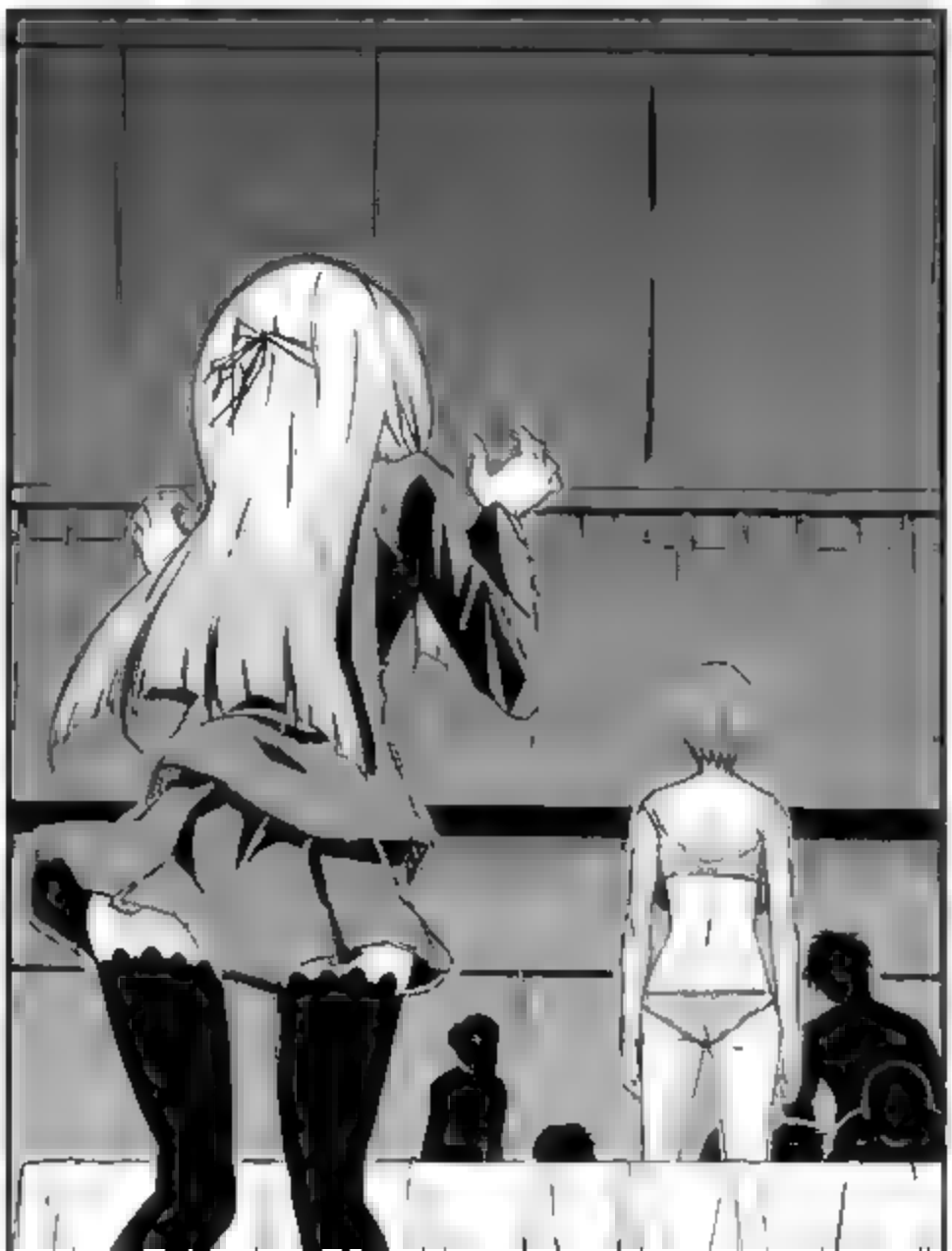
ま

まさか…

はい

念(ねん)のため

そうしておきました



なるほどね
キスを受け入れたのは…

「糸」に触れて

「命令」を与えるためだったのね

はい

あとは私のひと声で

瞬時に「糸」が締まって

頭部の血流を完全に遮断します

……

ふ

すぐに殺せばいいものを…

一度堕ちた
フリを
するなんて
悪趣味ね

すみません
でも
こうでも
しないと
本当のことは
聞けないと
思って…

私は
まだ心の
どこかで

そう
嬉しいわ

倉本先輩を
信じて
いたかったんだと
思います

殺せ（ころせ）！

藤井(ふじい)
アリスを

一声(ひとこえ)発(はっ)する
余裕(よゆう)も与(あた)えず

一瞬(いっしゅん)で
息(いき)の根(ね)を

「蜘蛛糸(スレッド)
締縛(ストラング)」

あああ

そんな

バカなッ

「女王(クイーン)」が

死(し)ぬはずが

無(な)いッ

まさか

そんな

ことが…

「女王(クイーン)」ッ

起きて

起きてください
「女王」

あなたが
死んだら

私は
一体

どうすれば

黒川さん

あなたには

あ聞きたいことがあります

ARACHNID

聞きたいことがあります

あなたは以前自らボスを名乗っていましたね

それはつまり

ドドド

「軍隊蟻（グンタイアリ）」が

「組織（そしき）」の
「ボス」だという
ことですか？

第63話（たいわ）：退（ひ）くな

……

い

いや…

女王が「蜘蛛狩り」を始めたのは

「ボス」からの命令だったと…

でも私はただの一般人だし

「組織」のことは何も知らない

だから

「ボス」についても

何一つ知らない

「雀蜂」は

何処にいますか？

そ

それも分からないけど…

しばらく前からどのモニターにも映っていないから

屋上だと思う

あそこだけは監視カメラが無いから…

……

そうですか

あ

あのつ…

許(ゆる)して
ください

ドド

私(わたし)は ただ
女王(じょおう)の命令(めいれい)どおり に
してただけ
なんです

殺(ころ)さないで
ください

なんでも
しますから

まず武器(ぶき)を
返(かえ)してください

それから 着(き)てる服(ふく)を
脱(ぬ)いでこちらに…

ドド

まだ
動いて…

な

メキ

これは
一体…
こ

!?

まさか
この人が命じて…

く
黒川さん…

いや

ただ

動いてる
だけだ…

視力を持たない
グンタイアリは

一糸乱れぬ
行軍を保つ

一匹一匹が前を歩くアリの
フェロモンを追いかける
ことで

だが

何かの拍子に
先導者を
失った場合

群れは互いの
フェロモンを
追いかけ続け

その場を
グルグルと

休むこと無く
回り続ける

未確認ながら
この現象は

すべてのアリが
餓死するまで
終わらないと
言われることから

「死の渦」と
呼ばれ

完璧な組織力を
誇るアリ社会の

完璧が故に起こる
エラーとして
知られる

……

なるほど

個々の能力はともかく

統制は失われてる

私が「女王」を殺したせいだ

この分ならきっと

沖さん達も脱出できたはず…

……

「蜘蛛狩り」は終わった

でも

まだ終わり13
じゃない

もう急いで
学校を離れる
意味は無い

帰る場所も無い

私が今
すべきことは

私を憎み
私を狙う敵

その正体を
見極め

倒す

そう
しなければ

私の今日は

終わらない

よく来たな

待(ま)ってたぞ

有栖(アリス)

よくぞ

「蜘蛛狩り」を生き残った

「蜘蛛」

人嫌いで有名なあの男が

娘と思い

自分を殺させるだけのことはある

「蟲蜥」という人に聞きました

あなたは
私の

父親だと

それは
本当のこと
ですか？

ああ
だが

我が子を
身籠った
妻の前から
姿を消した
男に

父親を名乗る資格など

有るはずも無いがな

……

見ろ

主を失った兵隊蟻が

任を解かれ校外に出始めた

いずれ餓死するが感染力は残っている

大量感染の収束までにかかる時間は

およそ一年間

い

一年…

その頃までに

日本の人口は

半数まで減るだろう

それが「組織」の計画であり

「ボス」の意志だ

……

い

話せば長くなる

昔から決まっていたことだ

俺が「雀蜂」になったのも来るこの日に備え…

一体

なんのために…そんな…

お前と綾那だけは守ろうと思ったからだ

パン

もはやそれも

叶わぬ夢となったがな

こ

これは

私…

キッ

信用できません

だってあなたは

私の目の前で「蜘蛛」さんに

私を殺せ
と

命じたじゃ
ないですか

あまつさえ

お母さんを殺した
「蠅」を野放しにして

私を狙わせ
友達を殺させ

そんな人が
父親だなんて

よくも

よくも
そんな

デタラメ
を…

激していると
見せて

実は冷静

投げ返した
ロケットに

「糸」を
絡ませ

俺を殺すための罠を張ってる

大したものだよ

藤井アリス

かかりが浅いか？

いや…

「糸」はもう腕に巻き付いてる

そこを起点にして

……

全身の捕縛は可能

絡んでいたはずの「糸」が抜けた？

そういえば あの時 生徒会室 でも…

……

え？

一瞬

「糸」の制動が利かなくなった

その直後に現れたのが

「雀蜂」

やはり何かある

「糸」を無力化させる何か その正体を突き止めないと…

私に勝ち目は無い

バゴッ

退くな

今更退いたところで

どうにもなるまい

この感じ

速度で
際でも
もなく

時間を
忘れた
この感じは

まさか

く

ドク

ゲゲ

おごッッ…

なんら
不思議では
あるまい
何しろ血が
繋がっているのだ

当然俺も
持っている
お前と同じ
能力

か
はッ…

「先天性集中力過剰」をな

確かに俺は父親として一度はお前を救おうとした

だがその俺と「雀蜂」とは

……

ぐ

まったくの

ウグ…

別人(べつじん)と
知(し)れ

バ

……

く…

そして
もう一(ひと)つ

お前(まえ)の母親(ははおや)を
殺(ころ)したのは

「嫩(ウナ)」ではない

この俺だ

ARACHNID

お前の母を殺したのは

俺だ

どういうことか分かるか？

つまり今の俺は

お前の父親であるという事実と

まったく無関係に

まったく無感情に

お前を殺すことができる

何故なら

それが「雀蜂（スズメバチ）」の

宿業（しゅくごう）だからだ

第64話（たいわ）：私（わたし）が「雀蜂（スズメバチ）」だ

15年前

オイ

戸川ァ

山形から臨時便が来てんぞ

どの番線に入れりゃいいんだよ

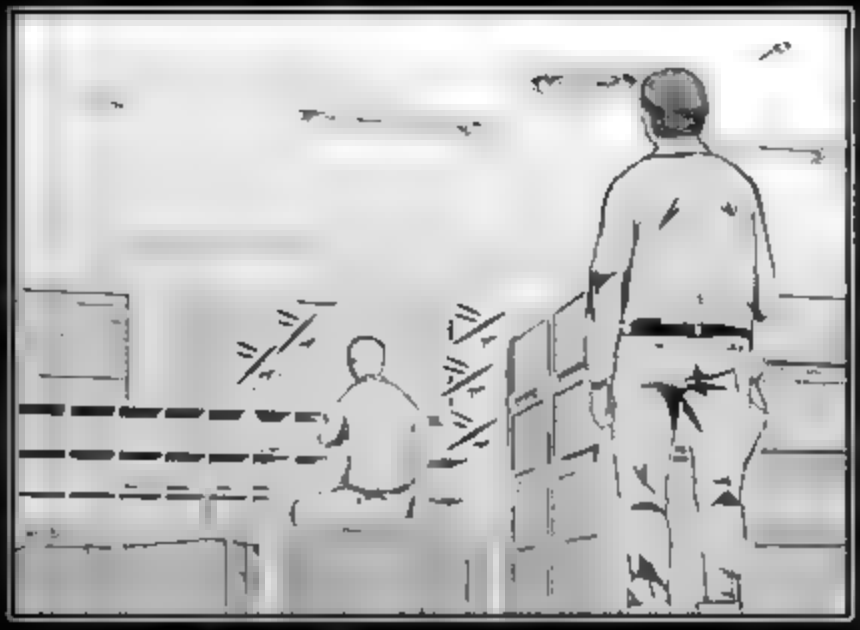
早く捌かねえと間に合わねえぞ

オイ

何処だ

戸川

ヒソヒソ
ヒソヒソ
ヒソヒソ
ヒソヒソ



……！
ヒソヒソ

オイ
戸川（とがわ）

あっハイ

なんでしょう

なんでしょう
じゃねえよ

山形から来てんだよ
12tのさくらんぼ
がよォ

ええ
す すみません

あーあ

まーた
怒られてるぜ

戸川仁

ったく
何やってんだか…

要領悪ィんだよね

全体が見えて
ないっつーか…

真面目
過ぎるんかね

そういう
レベルじゃ
ねえってよ

知ってる？

あいつ
全運行便の時刻表と
全国の郵便番号7桁

全部
覚えてる
らしいぜ

マジで!?

すげー
記憶力

でもそれって
意味無くね?

だよな

いくらお勉強が
できた所で

実社会の
現場じゃ

ああいう
ドン臭い奴は

単なる
バカ扱い

なんの仕事に
就いた所で

一生底辺だろうね

ギャハハ
辛辣ぅー

ん？

あれ

カギが開いて…

あ

おかえりなさい

仁君（しんくん）

綾那さん

驚かせて
ごめんね

今日は早上がり
だったからつい…

ちょっと
待ってて

今カレー
作ってるから

仁君も食べられる
甘い奴

あ ありがとう

いつも
悪いね

ううん

好きでやってる
だけだから

ねえ

仁君

今日って
なんの日か
知ってる？
え
なんだろ
誕生日では
ないし
んー…
ウフフ
正解は
「私達が出会った
記念日」
あ…
そう
だったっけ
…？
うん
もう2年も
前だけど
よく
覚えてるんだ
とにかく
衝撃だったの
マンガか小説の
世界じゃなく
現実に

「優しい男性」っていうのが

いるんだなって……

……

まあ

私の知ってる男なんて…

私を捨てて蒸発した父

その父そっくりの弟

あとは学校の男子か仕事場の人くらいだけど…

程度差はあれ大体一緒

文句を言わないのをいいことに

女を道具か賞品程度にしか思ってなくて

男の人って
皆そうだと思ってた
私分かるの
特別仁君は
違うよ綾那さん
俺はそんな立派な人間じゃ…
ヴィー
ヴィー
私よりも誰よりもずっと価値のある人
ホント俺にはちょっと勿体無いっていうか…
ウウン
いいや…
俺にしてみりゃ綾那さんこそ俺に唯一優しい人で

もしもし

ヴィー

ヴィー

ハイ

ハイ

分かりました

すぐ
行きますんで

ハイ

それじゃ

パキン

ごめん

俺
職場に
戻らなきゃ

積み降ろし
ゲートのシャッター
の故障で

ケガ人が
出たらしい

警察が来て
騒ぎに
なってるって

そ そうなんだ

大変ね…

大分かかるかも
しれない

今日は来てくれて
ありがとう

遅くならない
内に帰って

それじゃ

……

ふう

今日こそはって
思ったのに…

また

言いそびれちゃったな…

あの！…

お客様

ナポレオン

ああ？

なんだよ
人がいい気分で飲んでんのによ

も申し訳ありません
ですがもう閉店時間を過ぎておりまして…

ああー…
閉店だアー?

もう終電が無えだろ
朝までやれよ

いいえ
そういう訳には…
風営法もございますので…

ケッ
仕方無え帰ってやるよ

あの
お代の方は…また…

ガラ

ツケだよ

ガチャ

腐れヤクザめ
毎日毎日
タカりやがって…

誰か
あいつを
殺して
くれねえかな…

ジョボボ
ボボボ

あー…

出るわ
出るわ

ゴゴゴゴゴ

こりゃ
ちと
飲み過ぎた
かアー…

タダ酒だから
いいけどよ
へへ…

すみません

ちょっと
いいですか？

あー？

失せろ

このクソ…

……

あ

「脚長蜂（アシナガバチ）」です

ハイ

片付（かたづ）きました

「屍出蟲（デハン）」を
お願（ねが）いします

……

なるほど

これが

「脚長蜂（アシナガバチ）」の仕事（しごと）か

刺すのは一度（いちど）だけ

手間（てま）も時間（じかん）も最低限（さいていげん）

その名が示す通りの

静（しず）かで穏（おだ）やかな殺（ころ）しだな

フフ…

すべての「蜂」が

攻撃的というワケでは無い

アシナガバチ

世界では㊾種
日本では11種が
知られ

生態は同科の
スズメバチに似るが

性格は

非常に
大人しい

毒針は
あくまで防衛用

ジガバチや
ベッコウバチと違い
狩りに用いることは
無く

その攻撃性は

直接掴まれたり
巣に危険を
及ぼす者に
「職務」として
針を刺すに
留まる

だが

まったくの無害という
訳では無い

刺された時の
「痛み」は他のハチより
鋭いとされる他

アナフィラキシー
ショックによる
死亡例もあり

年間20名余りの
ハチによる
死亡事故のうち

一部は
アシナガバチによる
ものであると
言われる

その優しさの
奥底には

億の歳月研磨を重ねた
殺し屋の本性が
横たわっていることを

忘れてはならない

……

何か
用ですか？

あるお方が
お呼びです

ご同行
願います

ピ

え

が

外務省…？

外務省
総務部
外務事務官
[illegible]

……

一体(いったい)

どういうことなんだ……？

「川仁(かわしん)」がこんな所で

省庁(しょうちょう)の歓待(かんたい)を受(う)ける謂(いわ)れは無(な)い

用があるとすれば「脚長蜂(あしながばち)」の方だ

だが、組織(そしき)」の作為(さくい)を公にはできないはず

まさか…

現行政府の方針に
何か変化があったのか？

「組織」についての
情報を聞き出した後

俺を
この場で
消すつもり
なのでは…

やあ

待たせて
すまんね

よっこいせと

ふ――…

……

あ

あなたは

自治党
国会議員

丑編雅史
外務大臣

「元」大臣だ

今は政界から
身を引いている

な

なんでそんな
偉い人が

俺なんかと…

君を呼んだのは
他でもない

分かっている
とは思うが

「組織」について話すためだ

「組織」…？

一体なんの話ですか？

しらばっくれる必要は無い

私も「組織」の一員なのだ

いくつかの中継を挟んではいるが

今日君に仕事を頼んだのも私だ

……

なんですって？

申し遅れた

私(わたし)が
「雀蜂(スズメバチ)」だ

ス

「雀蜂」…

「組織」の頂点に立つ者が

まさか

元閣僚だったなんて…

頂点は「ボス」だ

私はその意思を代弁する者に過ぎない

君を呼んだのも「ボス」の言葉を伝えるためだ

お

俺に…？

端的に言おう

「雀蜂（スズメバチ）」を

継（つ）いで
もらいたい

私ももう歳だ

体力的限界が来ている

「ボス」には新たな力が必要なのだ

……

な

なんで

俺なんですか…

君しかいないのだ

「先天性
集中力遍剰」

今は殺しだけに
使っているその能力を

君は単に

煩わしいだけの疾患と
認識しているようだが…

使い方
次第では

非常に大きな
力となる

その気に
なれば

今 千人単位で
行っている
「組織」の管理を

君一人でこなす
ことすら可能だ

つまり

君という
人間は

生まれながらに

「雀蜂」となる運命だったのだ

……

いずれ「組織」は

国内人口を半数にまで減らす

大量殺戮を実行に移す

は

半数!?

その際、

君が「雀蜂」であるならば

君の大切な人を

保護リストに加えることができる

無論

いずれ生まれる

君の子供もね

ARACHNID

俺(おれ)が

「雀蜂(スズメバチ)」に…

そうだ

聞くまでもないですが

断ればやはり…

ああ

残念(ざんねん)だが

君(きみ)は死なねばならない

それは即(すなわ)ち

君の

家族の死をも
意味する

第65話：感謝しております

あむ

ん

ん

んぅー…

美味い

遠慮せず食べたまえ

ここの懐石はいけるんだ

天ぷらが特にいい

祝い事がある時はこれに限る

はあ

それじゃ…

ところで「脚長蜂」

君は「組織」の仕事を

どう理解している？

……

俺が聞いた話では…

経済的弱者の戸籍や資産

血液や臓器などを売り捌く

戦後の困窮期に生まれた

闇市場の運営母体だと…

それは表の顔

副業に過ぎない

「組織」が掲げる本当の使命

それは

人口削減

多過ぎる
世界人口を

殺すことで
「調節」する

その単純明解な
目的のためにのみ

「組織」は
存在する

さも営利目的の
地下組織であるかの
ように振舞っているのは

単なる偽装だ

ま待って
ください

それじゃ
「組織」は

ガチャ

この国
だけじゃなく

世界を包む
程の…

「組織」の規模や
全容については

追って知ることに
なるだろう

君が

「雀蜂」に
なればな

……

この男

嘘を吐いてるようにも

罠にかけてる
ようにも
見えない

それを
裏付ける程の

明らかな気配

少なくとも
10人

かなりの手練が
この部屋を囲んでいる

刺し違えても
4人が限界

とても逃げ切る
ことはできない

となると

残る道は

っ

分かり
ました

俺(おれ)

「雀蜂(スズメバチ)」になります

仮初(かりそめ)にでも
承諾(しょうだく)しておけば

「組織(そしき)」の長(おさ)として
計画(けいかく)を中止(ちゅうし)させることが
できるかもしれない

不可能(ふかのう)だとしても

少なくとも綾邏(あやな)さんを救うことはできるはず…

そうか

では「ボス」に伝えてくれ

感謝(かんしゃ)しております

と

な

何故

こんな…

その瞬間

!?

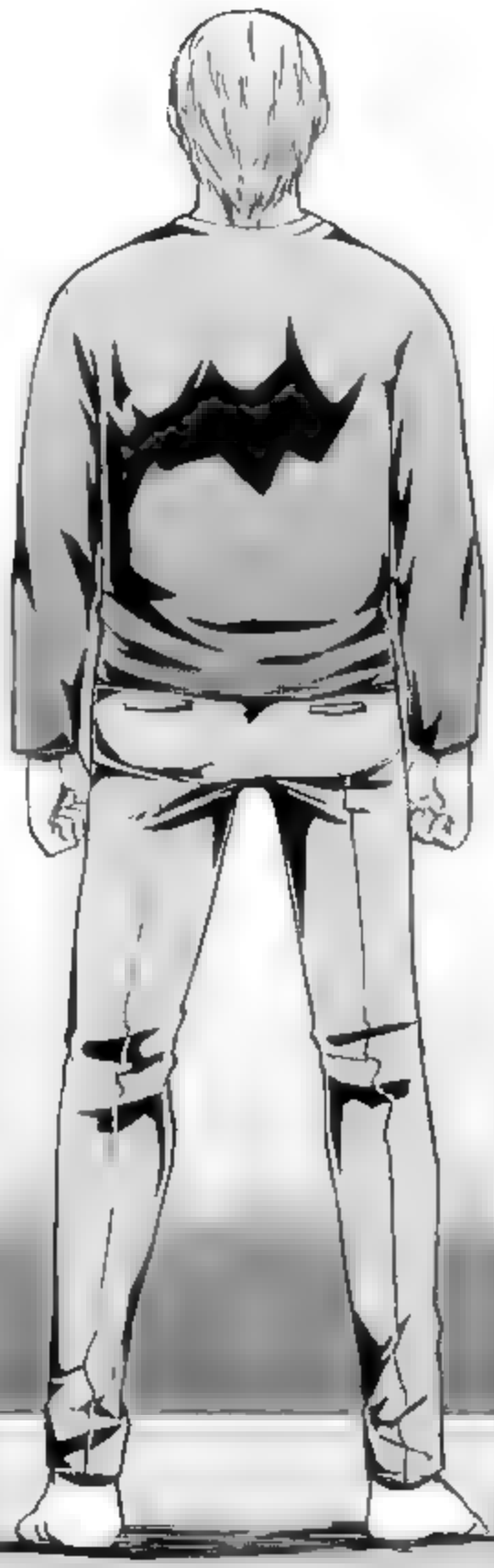
俺は

「ボス」の

意識に支配された

そして

自分が為すべきことを



完全に理解した

そうして
俺(おれ)は

「雀蜂(スズメバチ)」と
なり

お前達(おまえたち)
母娘(おやこ)を

忘(わす)れ去(さ)った

だが
時折(ときおり)ふとした
弾(はず)みで

思い出すことがあった

そんな時は

「ボス」に悟られぬ範囲で可能な限り見守り

可能な限り支援した

「蠍」にお前らの救出を命じたのも

そのためだった

だが今の俺は

完全に「ボス」の支配下にある

よって

お前を救うつもりなど

毛頭無い

ウ…
ウグ

あうっッ

ぐ…

正確に急所を
貫けると
いうことは

即ち

確実に

急所を外せる
ということだ

命を奪う
こと無く

苦痛と恐怖を
無限に与える技

名付けて

「何度でも刺す針」
ピアシングインフィニティ

スズメバチの
針は

ミツバチや
アシナガバチと
違い

防御ではなく
狩りや攻撃に用い
られるものであり

獲物を倒すまで
何度でも刺せる

「刺殺」用の
武器である

その長さは
最大で1㎝にも
達し

熊や人間の
表皮などは
もちろん

専門業者が
駆除に用いる特殊な
防護服を

貫通することも
あるという

ドン

がッ…

一撃では
殺すなという

「ボス」の命令だ

ドオ

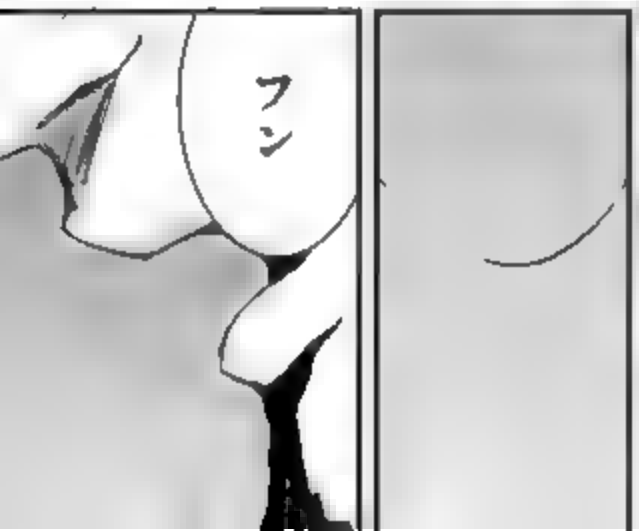
だが

次の一撃で

殺す

ウ

ぐ…ッ…ふ…ッ…


フン

フゥー
フゥー
フゥー

刺されながらも

腕に巻き付けてくるとはな

だが無駄だ

俺に「糸」は通じない

「先天性集中力過剰」により

操作精度と先端鋭度を極限まで高めた

「雀蜂針」の攻撃が

ピンポイントに
組成構造を
破壊

伝達機能を
停止させる
からだ

フゥー
フゥー
フゥー
……

「針」で「糸」を
貫く
だなんて

分かるか？
つまりどう
足掻いた
ところで…

「蜘蛛（クモ）」は
「雀蜂（スズメバチ）」に

勝（か）てないと
いうことだ

ARACHNID

クモは

ハチには勝(か)てない

知略(ちりゃく)と機動性(きどうせい)を併(あわ)せ持(も)つ天性(てんせい)の狩人(かりうど)が

天敵(てんてき)のベッコウバチや大型(おおがた)のスズメバチに対(たい)しては

ほとんど為(な)す術(すべ)無く狩(か)られる側(がわ)に転(こん)じてしまう

それは何故(なぜ)か？

答(こた)えは単純明快(たんじゅんめいかい)

「糸」による
攻撃が

通用しない
からである

第66話：生きるしかない

クモの糸は
自然界最強の
繊維素材

同じ太さならば
鋼鉄をも凌ぐ
強度を誇るが

いかんせん太さは
僅か数μm

数センチに及ぶ
大型昆虫を捕らえる程の
強度は無く

事実

飛行中のスズメバチが
巣網にかかった所で

糸を引き千切り
飛び去るのみ

クモの存在は
多くの昆虫に
とって恐るべき
脅威だが

スズメバチに
とっては

無防備
極まる

唯の餌

ハァ

ハァ

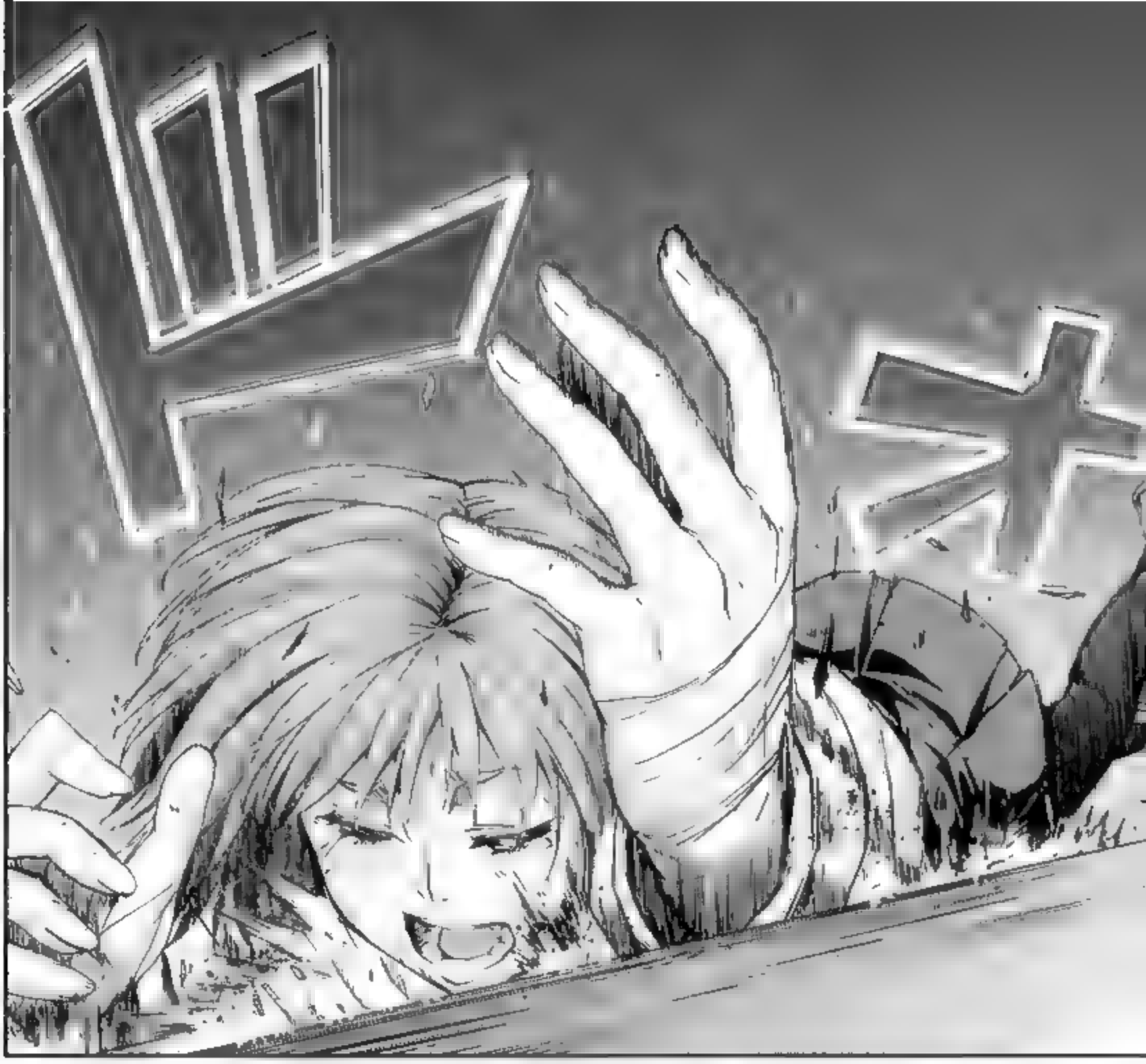
ラ

ク…

ズキン

ウゲ

ふうう…


ドア

動(うご)けまい

ふぅ
ふぅぅ
ふぅぅ…

致命傷ではないものの

十数か所を一気に刺し貫かれたのだ

ハチとクモとの勝負は

出会い頭で決まる

俺と正対し

不用意に罠を仕掛けた時点で

お前の負けは

確定していた

……

もういい

もう

諦めよう

仕方が無い

もう

本当に

勝ち目が無いから

身動き

できないし

策も無い

もういい

もう休もう

このまま

目を閉じれば

お母さんに

会えるんだから

お母さん
だけじゃない

田嶋さんや
倉本先輩

それに

それに…

アリス

起きろ

アリス

……

ん…

お

おはようございます。

呆れたな

ずっと
練習(れんしゅう)してたのか

どうだ
少(すこ)しは
使(つか)えるように
なったか？

……

っ

「使(つか)う」
というか

「話す」

感じ
でした…

ヒュン

ヒュン

初めは気のせい
だと思ったん
ですけど

ガキン

この子の音量を
感じる瞬間が

確かに
あります

まるで

本当に
生きてる
みたいな…

その通り
だ

そいつは
道具じゃない

生き物だ

え

グリノブ内部に
収納されているのは

生きた器官

手入れさえ
怠らなければ

無限に糸を
吐き出し続ける

生体兵器

集中すれば
する程

「糸」と操者は
深く繋がり

共鳴し

同化し

そして
最終的には…

感覚が身体を抜け出し

「糸」に移る

俺がその域に辿り着いたのは

使い出して一年後のことだったが

お前なら一か月程でものにできるだろう

ほ

本当ですか!?

フ

変な奴だな

こんな所に閉じ込められて妙な道具を渡されて

気味悪がるのが普通だろ

なんでそんなに嬉しそうなんだ？

あ

そ その・

私 これまで本気で何かをしようって思ったことが一度も無くて

VS

!!

そんなことをして悩んだり疲れたりするのが怖くて

ずっと避けてたんですけど

何故か「糸」に触れてる間は、

何度も
挑戦して

何度も
失敗して
悩んだり
疲れたりすれば
する程

心が

軽くなるような
気がして…

へ

変ですよね
やっぱり
すみません…

いや

ポン

それでいい

憶えておけ

生きることは

挑むことだ

真の充足も

癒しも

安らぎも

「挑み」の中にこそ

存在する

そうだ

諦めるのは

まだ早い

生きることは
挑むこと

挑むことが
在る限り

生きるしか

ない

ほう

お前(まえ)今

「入(はい)ってる」な

やめておけ

いくら集中したところで「雀蜂針(スズメバチ)」はかわせない

むしろ時間(じかん)を長(なが)く感(かん)じる分

刺される苦痛を

ゆっくり味わう
ことになる

……

それでもいい

負けても
死んでも

苦しんでも
いい

最期まで闘う

それが

蜘蛛の生き方

何故だ

何故(なぜ)

瞳(め)を閉(と)じる？

針(はり)の軌道(きどう)を
見定(みさだ)め

かわす

それ以外(いがい)に
生(い)き残(のこ)る術(すべ)は無(な)い

それは分(わ)かって
いるはずだが

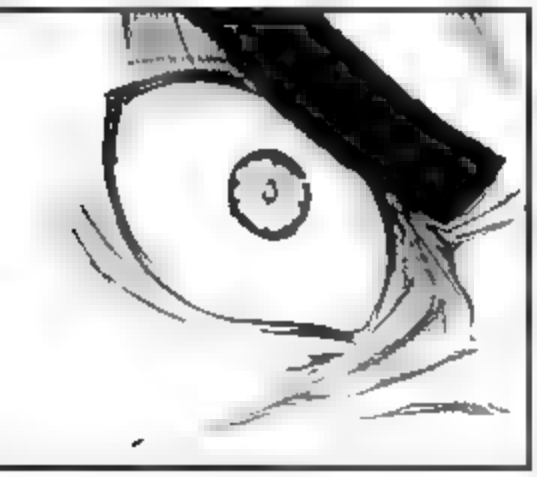
まあいい

いずれに
せよ

バッキン

もう

終わりだ



糸(いと)

しかも

まっすぐ上(うえ)に
放(はな)つだと

これは
一体(いったい)…

すべて
だ

感覚のすべてを

「糸」に委ねろ

触覚だけじゃない

視覚聴覚嗅覚味覚

そのすべてを

「糸」に移すことができれば

お前は

「糸」そのものになる

視える

あの時は駄目だったけど

今なら視える

虚空に留まる

「糸」の
先端から

獲物の
姿が

ハッキリと

すべてを
「糸」に移したら
後は

己自身が
牙となれ

獲物を力でねじ伏せた

大土蜘蛛の如く

一直線に振り下ろし

突き立てろ

ビュン

ガ
それが「蜘蛛（クモ）」の
はあッ
はあッ
はあッ…
糸（いと）とは異（こと）なる
もう一（ひと）つの武器（ぶき）

「蜘蛛牙（ファング）」

アラクニド13 おわり

アラクニド
ARACHNID

デジタル版　Ver.1.00

ガンガンコミックスJOKER

GC JOKER

アラクニド

13

2015年9月19日　Ver.1.00発行

著者

原作／村田真哉
作画／いふじシンセン

© 2015 Shinya Murata
© 2015 Shinsen Ifuji

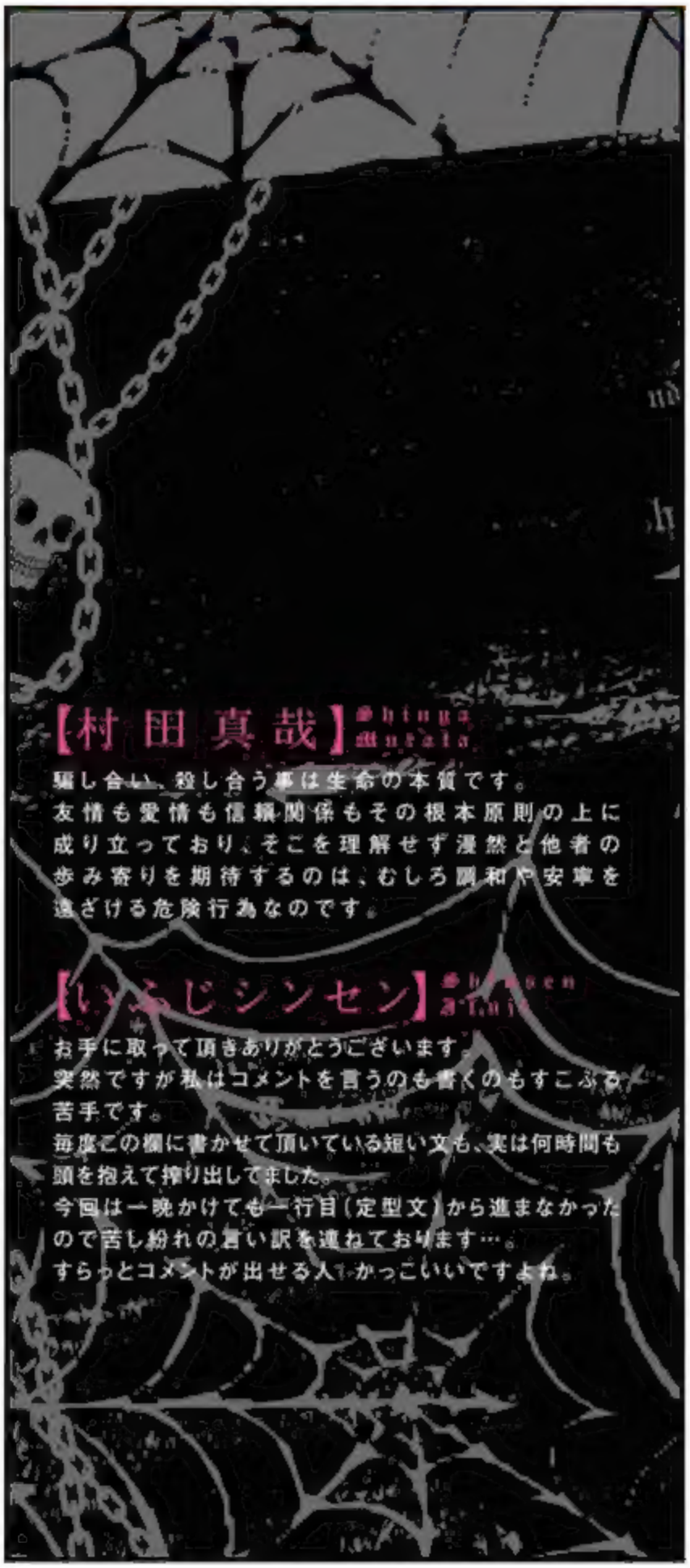
発行所

株式会社スクウェア・エニックス

初出／月刊ガンガンJOKER
2015年2月号～7月号掲載

<ページ抜け・誤植・内容についてのお問い合わせ>
スクウェア・エニックス　サポートセンター　http://sqex.to/jp_manga_support
<ビュワーの不具合・再ダウンロードできない等、販売に関するお問い合わせ>
本作品を購入された電子書籍書店のサポートセンターにお問い合わせください。
この作品はフィクションです。実在の人物・団体・事件などには、いっさい関係ありません。
本作品は、作品のオリジナリティを尊重し、台詞や表現を発表当時のまま収録しています。
あくまで作品世界の中での表現であることをご理解ください。
本作品の内容の一部あるいは全部を、著作権者、出版権者等の許諾なく、
転載、複写、複製、公衆送信（放送、有線放送、インターネットへのアップロード）、
翻訳、翻案等を行うことは、著作権法上の例外を除き、法律で禁じられています。
これらの行為を行った場合、法律により刑事罰が科せられる可能性があります。

カバー折り返し



※コミックス発売時のカバー折り返しを収録

Extra Contents おわり